

第21回

日本母性看護学会学術集会

マタニティサイクルとライフサイクルの 有機的連続性

～ 多様性の尊重が未来を拓く ～

演題登録期間

2019年1月7日(月)～3月1日(金)

事前参加登録期間

2019年1月7日(月)～5月10日(金)

演題登録・事前参加登録の方法は学術集会公式サイトをご覧ください。

会期

プレコンgres 2019年6月14日(金)

13時～17時30分

広島大学霞キャンパス広仁会館(〒734-8551 広島市南区霞1-2-3)

- ・「周産期の糖代謝異常の考え方と対応」(CLoCMiP® レベルⅢ 認証申請必修研修：⑥フィジカルアセスメント：代謝)
- ・周産期メンタルヘルス支援に関するセミナー他

学術集会 2019年6月15日(土)

会場

JMSアステールプラザ

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

広島市文化交流会館

〒730-8787 広島市中区加古町3-3

学術 集会長

広島大学大学院医歯薬保健学研究科
助産・母性看護開発学 教授

大平 光子

特別講演

「虐待により傷ついた脳のライフサイクルへの影響」

福井大学子どものこころの発達研究センター

友田 明美

教育講演Ⅰ

「アタッチメント形成における周産期メンタルヘルスの意義
— 世代間伝達の視点から —」

九州大学病院子どものこころの診療部

山下 洋

教育講演Ⅱ

「『親を理解したい』から始まる個別支援」

武蔵野大学看護学部

中板 育美

シンポジウム

「多様性を尊重し家族が持つ力の発揮を支援する多職種連携・協働」

■ 一般演題(研究報告・実践報告) ■ CNS実践報告会 ■ ナーシングサイエンスカフェ(高校生対象)